

かほく市社会福祉協議会 広報誌

社協だより

2011 No.14 みんなで築く地域福祉のまちづくり



世代間交流のお花見
園児と高齢者が一緒に桜の名所を散策し、お弁当を食べて交流しました。

民生委員児童委員協議会

今回の内容

- 2 会費のお礼と報告
- 2 かほく市社会福祉協議会 平成22年度決算報告
- 3 みんな元気で輝いています! (各団体の活動報告)
- 4 ボランティア交流広場
- 5 ボランティア報告 (東日本大震災ボランティア活動者レポート)
- 5 ボランティアグループ紹介「七塚手話教室」
- 6 知っ得コーナー「社協訪問介護事業所」



平成22年度かほく市社会福祉協議会

会費のお礼と報告

平成22年度もたくさんの方のみなさまにご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。
また、町会長・区長さまをはじめ、会員募集にあたりご協力いただきました関係者のみなさまに、心から厚くお礼申し上げます。今年度も引き続き、私ども社協の活動、会員会費の趣旨に何とぞご賛同いただき、格別のご協力をいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

平成22年度実績

●会費総額

2,270千円

一般会費（市民会員）	2,158千円
特別会費（有志の方 60名）	112千円

●活用用途（単位：千円）

220
地域福祉活動

- ・社会福祉大会
- ・各種研修会
- ・小地域福祉推進事業

1,520
広報活動

- ・社協だより発行
- ・ホームページ運営

530
ボランティア活動

- ・各種養成講座
- ・ボランティア研修



●地域福祉事業の事例紹介



世代間交流事業



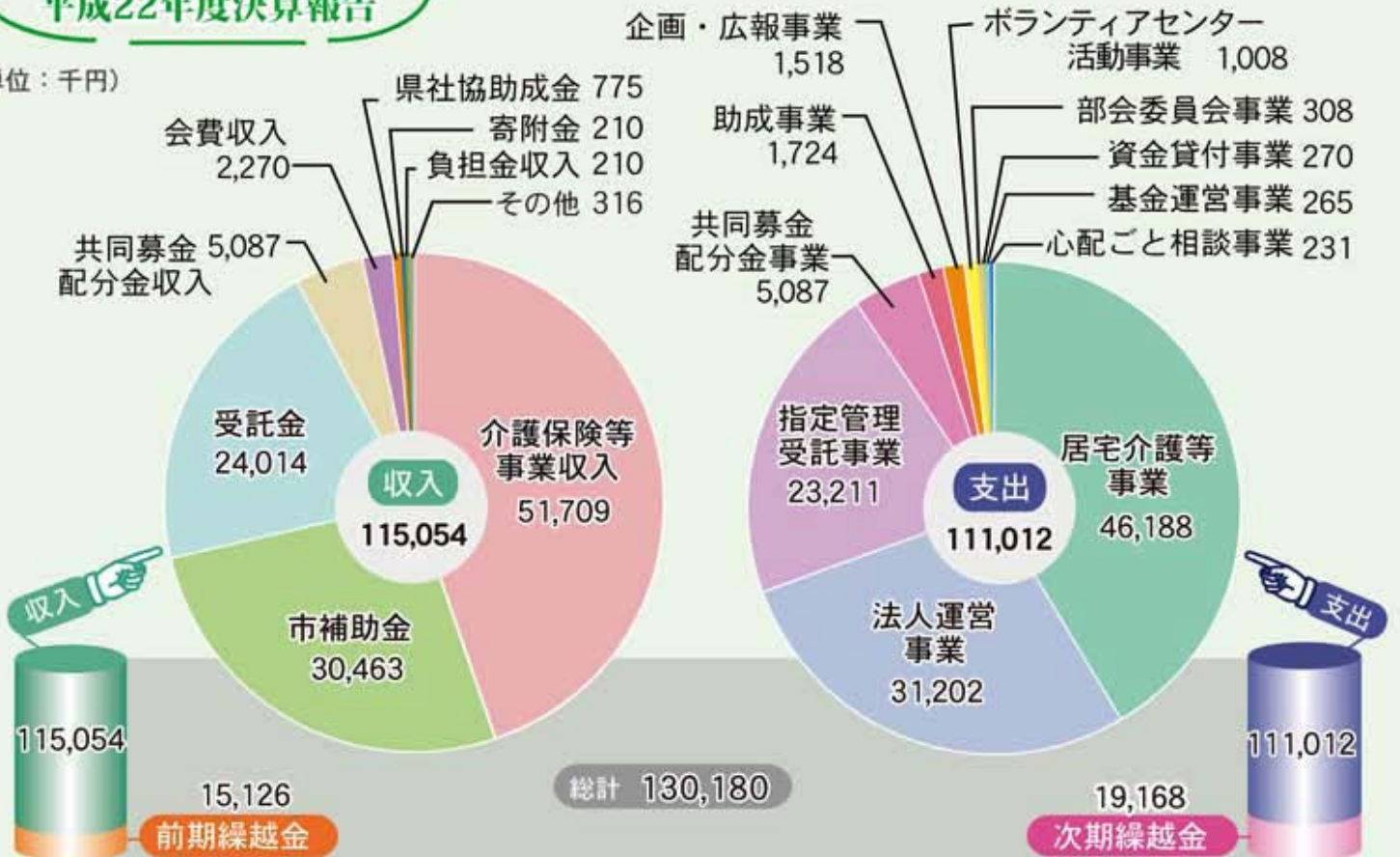
小地域福祉活動



ボランティア研修

かほく市社会福祉協議会 平成22年度決算報告

(単位：千円)



みんな元気で輝いています！

団体の活動を紹介

身体障害者部会



全国の会員が集まって

5月27日、日本身体障害者福祉大会とやま大会にかほく市身体障害者部会の会員が参加しました。隣県での開催であったことから、多数の会員が参加することができ、また全国から集まった会員と交流を深めました。

赤十字奉仕団



手話を勉強中！

かほく市赤十字奉仕団では、毎週、有志による手話教室を開いています。今年で4年目に入りますが、手話がスムーズにできるようになるには、なかなか難しいです。自分達の手話が伝わるように頑張っています。

手をつなぐ育成会



施設の理解を深める

6月14日、かほく市手をつなぐ育成会は、県内の福祉施設2ヶ所を見学しました。それぞれの施設での概要や取り組みについて説明を受け、理解を深めることができました。

遺族会

お知らせ

かほく市戦没者慰霊式・追悼会

市主催の戦没者慰霊式並びに市遺族会による追悼会を次のとおり挙行いたします。

開催日▼8月25日(木)
開式▼10時より
場所▼西田幾多郎記念哲学館

ご遺族をはじめ、関係者の皆様のご参加をお待ちしております。



昨年の追悼会

かほく市社会福祉協議会は、各福祉団体の活動がきめ細かく推進できるように支援を行っています。

第4回開催!

ボランティア交流広場

つなごうボランティア 広げようまちづくり

7月3日(日)、9名の実行委員と共に、「ボランティア交流広場」を開催しました。中学生から大学生・一般の方まで、現在活動しているボランティアの方やボランティアに興味を持つ方など54名が集い、意見交換などを通じて交流を深めました。6つのボランティア活動発表のあと、多くのボランティアが抱えている課題、「ボランティア仲間を広げるには…」というテーマでグループ討議を行い、各グループ別に発表を行いました。

各グループで出されたご意見(一部)

- ・興味を持ったらず自分に参加し、次に誰か仲間を誘う。
- ・交流広場に参加することで、いろんな種類のボランティアがあることを知り、自分に出来るボランティア活動を見つけることが出来る。
- ・中学生だと、お年寄りに話しかけることもボランティア活動のスタートになるのではないか。
- ・口コミで少しずつ広げていく。 などなど

参加者の声

- ♥ こういう場を通じて、他のグループの活動がわかり、日々の生活の中で少しでも役に立てることが出来るようになれば良いと思う。(50代女性) ☆
- ♥ グループに分かれていたので話がしやすかった。今まで不思議に思っていた事も聞くことができ良かった。(50代女性) ☆
- ♥ 今回初めて参加しました。いろんなグループの活動内容・意見を聞いて良かったです。中学生が参加した事はとても良い。(60代女性) ☆
- ♥ この交流会はボランティア同士の絆を深めることができ、地域のコミュニケーションを強めることができる可能性が大きいのではないか。地域の活性化をねらって実施することが良い。ボランティアの中でも、かなり出入りが自由なものと、そうでないものがある。(60代男性) ☆
- ♥ 知らなかったボランティア団体を知ることができ良かったです。私たちもこれを機にたくさんボランティアをしていきたいです。(10代女性) ☆

発表された団体

- ・河北台中学校
- ・宇ノ気中学校
- ・県立看護大学ボランティアサークル
- ・いちご会
- ・かほくおはなしボランティアやまんばん
- ・「サンタをさがせ!!」委員会



ボランティア報告

つなごうボランティア 広げようまちづくり



東北で 災害ボランティア!

松井 喜憲

▼3月11日に発生した東日本大震災は、明治の大津波と同じ規模の災害となり、北海道〜茨城県まで津波の被害に遭いました。石巻に1回と南相馬に3回行き、床上浸水の民家で泥かきボランティアをさせて頂きました。災害ボランティアは、表に出る手助けよりも、被災者さんが、日中から助けに来てくれるから、私達も頑張らなくっちゃあと元気になることができるのが一番の効果だと思えました。東北へ観光に行くのも、物産を買うのも立派な支援になりますので、皆さんもできる形で協力をお願いします。



好き好き! ボランティア

ボランティアグループ紹介 七塚手話教室



加藤

076-285-1515

連絡先

活動を始めて10年くらいです。ろうあ者と交流しながら、老若男女問わず気楽に気長に楽しく簡単な手話を勉強しています。毎週金曜日夜8時〜9時半にふれあい館(今は河北台中)で活動をしています。興味のある方はぜひ足を運んでみてください。

代表 河智 章

▶ ボランティア活動保険の加入はお済みですか? 新規加入も受付中!

お申し込み・お問い合わせはボランティアセンターまで。TEL (076)285-8885

訪問介護は高齢者の方も障害者の方もご利用いただけます。



社協の訪問介護事業所

地域に根ざしたサービス提供を目標に、高齢者の方々へホームヘルパーがお宅へお伺いし、安心して生活していただけるお手伝いをいたします。また、身体等に障害のあるの方々には自立支援のためのお手伝いをいたします。

生活援助



身体介護



訪問介護サービスはかほく市社協におまかせください。

常勤スタッフ全員が介護福祉士（国家資格）の資格を取得しており、質の高いサービスのご提供を行います。

● お問い合わせ：TEL(076)285-2883 FAX(076)285-2885

登録ヘルパー募集中！

Information

東日本大震災のボランティア活動情報

● ボランティア活動支援バス

（財）石川県県民ボランティアセンターでは、ボランティア活動支援のためのバス運行を行っております。参加を希望する方は事前の登録が必要となっておりますので、石川県県民ボランティアセンターまでご確認ください。 ☎ 076-223-9558

ホームページ <http://www.pref.ishikawa.lg.jp/kenmin/saigai/vol.html>

● ボランティアの募集状況

全国社会福祉協議会のホームページにて、沿岸部災害ボランティアセンターのボランティアの募集状況が掲載されています。

ホームページ <http://www.saigaivc.com/>



● ボランティア活動保険

地震（余震）に起因する事故によるケガは「天災タイプ」でなければ補償できません。すでに基本タイプに加入している方でも、「天災タイプ」への加入が必要です。その際の補償は、いずれか一口のみとなります。（※放射線照射または放射能汚染によるケガは補償の対象となりません）また、被災地の負担を少しでも軽減させるため、原則として在在地（または出発地）等の社会福祉協議会での加入をお願い致します。これにより、出発地からの補償が担保されます。

問い合わせ先 ☎ 076-285-8885（かほく市社会福祉協議会ボランティアセンター）